

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 いわき会	代表者	竹本 憲司	法人・ 事業所 の特徴	利用者様の住み慣れた地域での生活を支えるため、家庭的で穏やかな雰囲気をもって、居心地のよい環境づくりを心がけています。利用者様の心と身体のケアを行い、安心して過ごせる場所として「共に」、「楽しく」、「和やかに」暮らし続けられるように努めています。また、地域に溶けこんだ施設を目指し、地域に貢献できるよう心がけています。
事業所名	小規模多機能ホーム 錦の里	管理者	岡本 紘輝		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	1人	1人	1人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	経営面も含めて、コロナ前の状態に戻るよう運営を行うため、地域行事や地域資源との関わりを増やしていく。	外出企画や地域行事への参加が増えている。職員の退職が前年に比べ、減少している。	職員の指導も大変だと思うが、頑張ってもらいたい。退職率が低く安定しているのは、素晴らしい。ご利用者が楽しく過ごせていることが良い	事業所でのイベント企画や地域行事の参加率を増やし、事業所の透明化を図る
B. 事業所のしつらえ・環境	以前の環境に戻しつつ、感染対策を継続していく。	感染対策は継続しており、クラスターとなることはなかった。現在も利用前と利用時、午後と検温を続けている。	感染症が多い中で、以前の環境に戻しつつ、陰圧装置も設置しており、対策をしていると思う。	来年度は、家族様の施設内での面会や交流など増やしつつ、必要な感染対策を継続していく
C. 事業所と地域のかかわり	地域行事、サロン等に積極的に参加していき、可能な場合利用者様同行で参加する	地域行事、サロン等に参加もでき、毎回ではないが、ご利用者と参加もしている。	高齢化で地域行事が出来なくなってきている。少しでも参加してもらえると嬉しい	地域行事やサロンなど地域行事への参加やサロンへの参加を行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	GH含め、地域の方の相談窓口として位置付けし、事業所として、地域行事に参加していく	地域の方と協力し、独居の方の生活の状態を共有した。	ご利用者と参加してくれて、いつもありがとうございます。難しい時もあると思いますが、よろしくお願ひします	地域資源を活用し、在宅サービスを支える活用を増やしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	意見交換や法人内での介護研修の伝達をすることで、知識を広めていく	運営会議で事業所報告をしており、利用経緯等の報告を行い、本年度は、施設見学として、レクリエーション体験を実施した。	色々考えておられ、レクリエーション体験はとてもよかった。どのような職員がいるのか見られてよかった。	来年度も体験式の企画を提案し、地域と事業所の交流する機会を増やしていくことで、サービスの質を強化していく。

F. 事業所の 防災・災害対策	引き続き、地域、施設での防災の課題を把握し、協同できるように検討する	BCP計画書を設置している。本年度は地域の防災訓練への参加はできなかった。施設として、非常用発電機を設置した	防災訓練も地域として検討しているが、実現していない。陰圧装置や非常用発電機設置は、地域しても助かる。	水害や防災について、定期的な訓練を行い、運営推進会議において、地域との課題を検討して、地域等の訓練に反映していく。
--------------------	------------------------------------	--	--	---